

**東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル 募集要項**

**2019 年度 春**

**Ver1.1**

**2019 年 3 月**

**公益財団法人**

**東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会**

# 東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル 募集要項

## 1 趣旨

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」といいます。）は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」といいます。）の準備と運営を行うために、2014 年 1 月に設置された団体です。

日本語版 URL <https://tokyo2020.org/jp/>

組織委員会は、学校で実施される運動会、体育祭といった総合的な体育大会（以下「運動会等」といいます。）を通じて東京 2020 大会への参加意識を高めるために、運動会等で行われるオリンピック・パラリンピックに関連したプログラム（以下「プログラム」といいます。）を公募し、その内容や成果について審査をして、優れたものを表彰する「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル」（以下「本プロジェクト」といいます。）を実施します。

また、組織委員会は、かかるプログラムに対して「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル」の名称及び「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル マーク」の使用を許諾し、本プロジェクトの対象となる学校は、これらの名称及びマークを、本プロジェクトへの応募の有無にかかわらず使用することができます（後述「10 「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル マーク」等」参照）。

本プロジェクトを通じて、スポーツの力や価値を学びながら、運動会等を楽しんでいただくことを期待するとともに、学校の創意工夫を凝らしたアイデアを全国へ広く普及するため、奮ってご応募いただきたいと思います。

## 2 目的

- (1) 全国の子供たちにスポーツへの関わり方（する・観る・支える）やオリンピック・パラリンピックの価値・意義を学んでいただくこと
- (2) 運動会等を通じ、東京 2020 大会への参画意識を高めていただくこと
- (3) 本プロジェクトをきっかけに、東京 2020 大会以降も、学校の運動会等においてオリンピック・パラリンピックの精神や競技に触れる機会を創出いただくこと（レガシーの創出）

## 3 実施体制

主催：組織委員会 / 東京 2020 アスリート委員会

後援：スポーツ庁

公益財団法人日本オリンピック委員会

公益財団法人日本スポーツ協会

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

## 4 対象となる学校

幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校、専修学校高等課程（高等専修学校）、各種学校として認可を受けた外国人学校、日本国外に所在する日本人学校（私立在外教育施設を含む）

※本プロジェクトは東京 2020 オリンピック・パラリンピック教育実施校（ようい、ドン！スクール）として認証されていない学校もご応募いただけますが、この機会に「ようい、ドン！スクール」へのご申請もご検討いただけますと幸いです。

※「ようい、ドン！スクール」の詳細や申請方法は下記 URL からご確認ください。

<https://education.tokyo2020.org/jp/teachers/authorization/>

## 5 対象となるプログラム

学校の運動会等で行われる、オリンピック・パラリンピックの精神・競技等の要素を含むプログラムを1点ご応募ください。

※運動会等とは、運動会・体育祭等又は複数種目が実施される総合的な体育大会のことをいいます。

【応募が想定されるプログラムの例】

### <開会式等>

- ・運動会の開会にあたり、各学年から選抜したランナーが模擬聖火リレーを実施した。
- ・模擬聖火リレーの実施にあたり、生徒が製作したオリジナルトーチ（火は点火しない）を使用した。
- ・クラスでオリジナル旗を作成し、その旗を使用して入場行進を行った。
- ・入場行進曲を児童・生徒たちのブラスバンド等が演奏した。

### <競技・演技等>

- ・特別支援学級と一緒に演技や競技を実施した。
- ・生徒が自主的に考えた種目や演技、応援合戦等を実施した。
- ・「東京五輪音頭」を全校児童・生徒や地域の方と一緒に踊った。
- ・オリンピック競技やパラリンピック競技の要素を含んだ競技を実施した。
- ・点字を用いた運動会プログラム（紙）を作成した。
- ・準備や片付けなど、支える側の立場で参加した。
- ・世界の伝統的舞踊を取り入れた表現運動を実施した。

## 6 応募期間

2019年 5月7日（火）～7月31日（水）

※今回は、2019年春に実施される運動会等を対象とします。

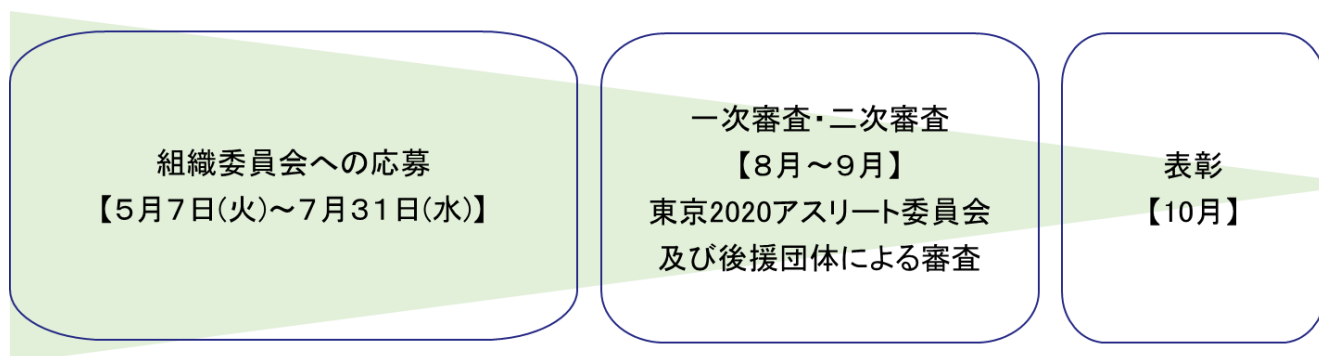
※2019年秋に実施される運動会等については、2019年9月頃に再度募集の案内をさせていただきます。

## 7 応募

応募の流れ

### 1) 応募フロー

応募の流れについては、以下のとおりです。



応募は、各学校から組織委員会に対して直接お申し込みいただきます。

### 2) 応募方法

#### (1) 提出必要書類

以下の書類（書類容量 4MB 以内）を、下記（2）記載のメールアドレス宛に電子メールでご提出ください。

- ・ **応募用紙（所定 excel 形式 / 取組内容がわかる写真もご添付ください。）**

※写真については、解像度・画像サイズ等がウェブサイト等における使用に支障がないものを添付してください。

※ご提出いただいた写真については、後述「6）留意事項（5）情報の公開」に記載された目的及び使用方法のために、組織委員会及び組織委員会が指定する第三者により公表・使用される可能性があるため、肖像権及び著作権等について適切に権利処理を行ってください。

## (2) 書類提出先

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会  
「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル」応募事務局  
E-mail: sportsfestival@tokyo2020.jp

## (3) 提出期限

2019年7月31日(水) 必着

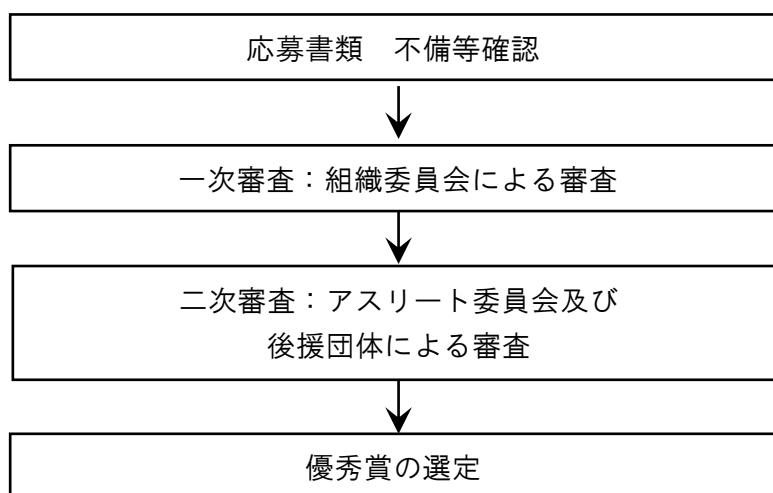
## (4) 留意事項

- ・ご応募にあたっては、本募集要項、「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル マーク等取扱基準」及び組織委員会が定めるその他関係規則（以下「本募集要項等」といいます。）の内容をご確認いただき、これらに記載された内容を遵守してくださいようお願いいたします。
- ・応募用紙を提出後の内容変更は、受け付けておりません。
- ・提出物に不備や不足があった場合は、審査の対象外となる場合がございます。
- ・郵送及び持込みでの応募は受け付けておりません。
- ・提出期限の経過後は、応募を受け付けできません。

## 3) 審査プロセス

ご応募いただいたプログラムについては、組織委員会並びにアスリート委員会及び後援団体による審査を実施します。

審査により、10件程度の優秀賞を選定し表彰させていただきます。



**審査** 審査過程において、組織委員会から各学校に電子メールで内容確認を行う場合がございます。なお、審査の内容について、各学校・教育委員会等からのご質問は受け付けません。

## 4) 受賞に関する通知・連絡

### (1) 優秀賞

優秀賞を受賞された学校には、電子メールでその旨お知らせいたします。その後、組織委員会のウェブサイトでも公表させていただきます。

### (2) 参加証

ご応募いただいた全学校には、ご応募を受け付けした際に、参加証を電子メールにてお贈りします。

## 5) 応募内容の変更

ご応募後の内容変更は、受け付けいたしません。

## 6) 留意事項

### (1) 本募集要項等の改定

組織委員会は、必要に応じて、本募集要項等を改定することができるものとし、改訂した場合にはその内容を周知いたします。必ず最新の募集要項等をご参照くださいますようお願いいたします。

### (2) 禁止事項等

- ① 第三者の著作権その他の権利を侵害するおそれのあるプログラム（例：アニメやゲームのキャラクターが登場するなど）については、応募をご遠慮ください。
- ② 以下の事項を目的として含むプログラムは、応募をご遠慮ください。また、本プロジェクトへの応募を、以下の事項と関連付けることはできません。
  - ・生徒募集、寄付金募集等
  - ・学校や第三者の商品・サービス等の宣伝や資金調達
  - ・企業・団体の広報・PR
  - ・その他の営利目的
  - ・特定の思想・宗教の布教・勧誘
  - ・政治的な宣伝・主張

### (3) 指導・助言、表彰の取消し

組織委員会は、ご応募いただいたプログラムが、本募集要項等に反することがないよう、必要に応じて、応募校に対して指導・助言を行うことができるものとします。また、表彰後に、受賞校による本募集要項等や組織委員会の指示への違反の事実等が発覚し、当該受賞校によるプログラムの実施が不相当と認められる場合には、組織委員会は、その裁量により、当該受賞校による表彰をいつでも取り消すことができるものとします。

### (4) 安全確保等

運動会等においてプログラムを実施する際には、参加する児童・生徒等の安全確保に十分配慮するとともに、万が一事故等が発生した場合には、各学校の責任と費用においてご対応ください。なお、組織委員会は、本プロジェクトに関して各学校又はプログラムへの参加児童・生徒等が何らかの損害を被った場合においても、一切の責任を負わないものとします。

### (5) 情報の公開

組織委員会は、ご応募いただいた学校の名称や問合せ先、プログラムの内容等の情報を、提出頂いた応募書類の範囲内で、編集等をして、組織委員会又は組織委員会が指定する第三者のウェブサイト、SNS、各種発行物、各種広報素材等において公表・使用することができるものとします。また、組織委員会は、これらの情報を、審査や事後評価、機運醸成促進等の目的のために、外部有識者、政府、地方公共団体、国際オリンピック委員会（以下「IOC」といいます。）及び国際パラリンピック委員会（以下「IPC」といいます。）に対して提供し、これらの者による当該目的のための使用を許諾することができるものとします。そのため、ご応募いただく際には、かかる公表・提供・使用等に備え、ご応募いただくプログラムに付随する権利（肖像権、著作権等）について、各学校の責任において処理等を行ってください。

### (6) 個人情報の取扱

組織委員会は、応募用紙に記載された個人情報を、組織委員会の以下の個人情報保護方針に則り、適正に管理します。

個人情報保護方針 <https://tokyo2020.org/jp/privacy-policy/>



## 8 審査

審査は主に、以下(1)～(3)の観点から行いますので、プログラム検討のご参考にしていただければと思います。

- (1) オリンピック・パラリンピックの要素等が含まれるか（大会との関連性の観点）
  - ✓ プログラムがオリンピック・パラリンピック精神・競技やセレモニー等を取り入れたものであるか
  - ✓ 児童/生徒がオリンピックの価値（卓越、友情、敬意・尊重）、パラリンピックの価値（勇気、強い意志、インスピレーション、公平）を学習できたか
  - ✓ 東京 2020 大会のビジョン（全員が自己ベスト、多様性と調和、未来への継承）に合致しているか
  
- (2) 学校の創意工夫が含まれるか
  - ✓ みんなで協力・参加することができたか
  - ✓ 学校や地域の特性を生かした独自性のある取組を行っているか
  - ✓ 障害のある児童・生徒でも参加しやすいように工夫が講じられたか
  
- (3) 2020 年以降も実施されるかどうか（レガシーの観点）
  - ✓ プログラムが来年以降も運動会等で実施するか
  - ✓ 学校にとって価値あるレガシーとなったか
  - ✓ 児童・生徒の行動にどのようなポジティブな変化があったか

## 9 表彰

### (1) 受賞校への連絡

優秀賞を受賞された学校には、電子メールでその旨お知らせいたします。

### (2) 表彰の概要

優秀賞の受賞校には、2019年10月頃に、表彰状と副賞（特製リレーバトン等）が贈られます。

### (3) 事例公表

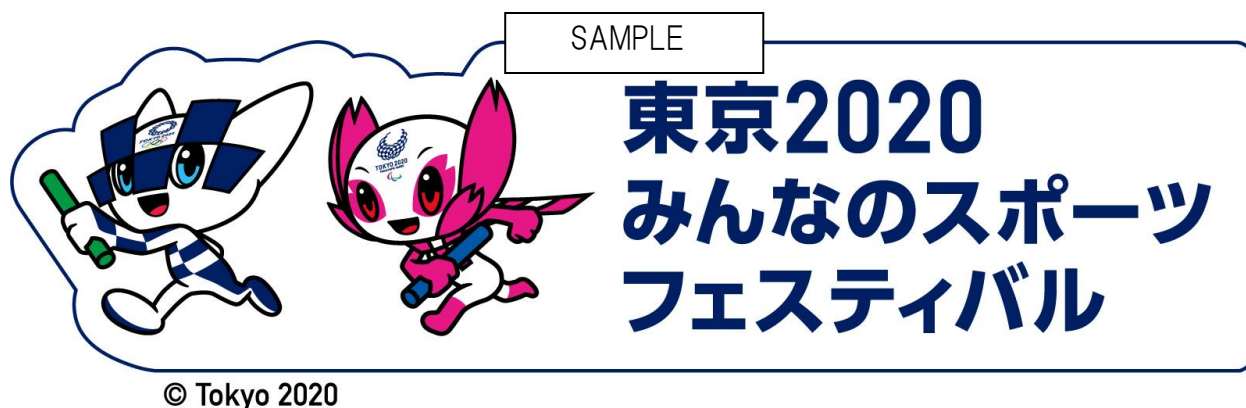
優秀賞のプログラムは、組織委員会のウェブサイトやSNS、各種発行物等で公表し、全国の学校に、運動会等のプログラムを考える際の参考としていただきます。

なお、優秀賞以外のプログラムについても、同様に公表をさせていただく場合がございます。

## 10 「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル マーク」等

### (1) 名称及びマーク

皆様の学校における運動会等をより一層盛り上げていただくとともに、東京 2020 マスコットにより親しんでいただくために、「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル」という名称と、東京 2020 マスコットを用いた「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル マーク」という特別なマーク（以下、総称して「マーク等」といいます。）をご用意しました。



名称：東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル

### (2) マーク等のプログラムへの使用

マーク等は、ご応募いただく運動会等でのプログラムに、是非ご使用いただければと思います。

なお、本プロジェクトへの応募の有無にかかわらず、運動会等のプログラムや看板等にご使用いただくことが可能です。

ご使用いただく際には、下記「(3) 注意事項等」及び「(4) マーク等の使用期間」を遵守してください。

### (3) 注意事項等

マーク等の具体的な取扱方法については、組織委員会が別途定める「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル マーク等取扱基準」、並びに「東京 2020 オリンピック マスコットガイドライン」及び「東京 2020 パラリンピック マスコットガイドライン」を必ずご確認ください、遵守してください。

マーク等に関する著作権(著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含みます。)商標権、その他一切の権利は、組織委員会に帰属します。

なお、日本国外に所在する日本人学校におけるマーク等の使用においては、現地の法令等によって使用に制限が生じる場合がある点をご了承ください。詳細は、お問い合わせください。

### (4) マーク等の使用期間

- ・使用期間 2019年3月7日から2020年9月末日まで
- ・マーク等を使用して運動会等のプログラムに用いる用具、看板、ポスター等を作成される場合、上記使用期間経過後はこれらをご使用にならないようお願い申し上げます。

## 1 1 お問い合わせ先

ご不明な点は、以下までお問い合わせ下さい。

### (1) 本プロジェクトに関すること

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会  
「東京 2020 みんなのスポーツフェスティバル」応募事務局  
E-mail:sportsfestival@tokyo2020.jp

### (2) 「ようい、ドン! スクール」に関すること

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会  
電話 (コールセンター) : 0570-00-6620 (有料)  
※受付時間は、 平日 9:00~17:00 ※土日祝日、年末年始を除く  
E-mail:education@tokyo2020.jp

## 12 参考資料

ご応募いただくプログラムを検討される際には、是非以下の資料をご参照ください。

ダウンロード URL

<https://education.tokyo2020.org/jp/teachers/texts/>

### (1) 国際オリンピック委員会公認教材「オリンピック価値教育の基礎 (OVEP)」

本教材は、フェア・プレイや他者への敬意等のオリンピックの教育的価値の学習方をお示ししています。1コマ単位の授業プランもご提供しています。

### (2) 国際パラリンピック委員会公認教材「I' mPOSSIBLE」(アイム・ポッシブル)

本教材は、パラリンピックの価値とパラスポーツについて、座学と実技を交えて学ぶことができる教師用ハンドブック、児童・生徒用ワークシート、資料映像が入った授業セットです。

### (3) オリンピック・パラリンピック学習読本

東京都教育委員会が作成した教材をベースとし、オリンピック・パラリンピックを通してスポーツだけでなく、日本の伝統や国際マナー等も学べる内容となっています。

※上記の他、スポーツ庁より、全国の全ての小学校、中学校、高等学校、特別支援学校に一部ずつ配布されている「オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料」(DVD・指導案)(スポーツ庁作成)教材などをご参考ください。

以上